

平成16年度在宅高齢者世帯調査の結果報告について

高齢企画課

1. 調査の概要

- (1) 目 的 仙台市内に居住する高齢者の実態を把握し、地域保健福祉活動、消防・防災活動及び災害時の安否確認のための基礎資料を得ることを目的として、本調査を実施した。
- (2) 調査対象者 基準日において仙台市内に居住する 65 歳以上の在宅の高齢者のうち、平成 15 年 6 月 2 日から平成 16 年 6 月 1 日までに新たに 65 歳以上となった者、前回調査(平成 15 年 11 月実施)以降に市外から転入した者及び市内において転居した者。
- (3) 対象者数 10,690 人(新 65 歳:8,833 人、その他:1,857 人)
- (4) 回答者数 10,345 人(回答率 96.8%)
- (5) 調査基準日 平成 16 年 6 月 1 日
- (6) 調査期間 平成 16 年 6 月 1 日から平成 16 年 7 月 21 日まで
- (7) 調査方法 民生委員による調査対象者宅への訪問調査
- (8) 調査内容

調査事項	該当項目	判 断 基 準
世帯状況	1 ひとり	ひとりで生活している世帯
	2 高齢夫婦	夫・妻とも 65 歳以上の夫婦のみの世帯
	3 高齢世帯	ひとり暮らし、高齢夫婦以外の世帯で、65 歳以上の方のみで構成される世帯
	4 同居	65 歳未満の方と同居している世帯(上記 1～3 の場合でも、同一敷地内または隣接地に 3 親等以内の親族が居住している世帯はここに含む。)
	5 長期不在	入院等で長期不在の方
	6 調査不可	調査を拒否した方、「5 長期不在」以外の理由で調査できない方
日中ひとり暮らし	1 該当	「世帯状況」の該当項目が 2～4 の方で、日中に 8 時間以上居宅でひとり暮らしの状況に該当するか否か
	2 非該当	
身体状況	1 寝たきり	おおむね 3 ヶ月以上にわたって臥床し、食事、排泄等の日常生活の一部又は全部で介護を受けている方
	2 外出不可	寝たきり以外で、介助がなければ外出できない方
	3 外出可	介助を必要とせず、ひとりで外出できる方
入 院	1 入院中	調査時点で、現に入院している方
	2 繰返	調査時点では在宅しているが、この 1 年間で 2 回以上入退院を繰り返している方
	3 通院	上記 1・2 以外で、定期的に通院している方
自宅電話番号	調査事項「世帯状況」で「1 ひとり」、「2 高齢夫婦」及び「3 高齢世帯」に該当する方のみ、本人の同意を得た上で、自宅電話番号を記入。さらに、緊急連絡先として、連絡先の氏名、電話番号を記入。	
緊急連絡先		